

神戸市感染症発生動向調査週報

平成27年10月14日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第41週 2015年 10月 5日 ~

2015年 10月 11日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ					2					2														1		1				

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～					
RSウイルス感染症		1	1	2					1	5		1	2		2														
咽頭結膜熱	2					1		3		6			1	2				1			2								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	3	1				3	2	11	27			2		3	1	3	2	4	6	1	5							
感染性胃腸炎	7	5	1	4	17	2	18	61	6	121	3	7	18	15	7	21	7	2	3	3	2	16	4	13					
水痘	1		2		1		1			5			1	1	1		1	1											
手足口病	3	1	1	3	4	4	4	7	1	28		4	9	5	2	5	1	1		1									
伝染性紅斑	2	2			3		7	1	3	18				1	3	3	6	3	1		1								
突発性発疹	3			2	1		1	4	4	15		5	8	2															
百日咳																													
ヘルパンギーナ	1			1	2	3	2	2		11		2	1		3	1		1	1	2									
流行性耳下腺炎	1		1		7		1		1	11				1		1	2	2	1	3		1							

昨年9月に全数把握疾患に指定されたカルバペネム耐性腸内細菌(CRE)感染症の今年神戸市の報告数が18例となりました。その内訳は、男性13名、女性5名で、65歳以上の高齢者が全体の67%を占めています。
CREとは、最後の切り札の抗菌薬であるカルバペネム系薬剤及び広域βラクタム系剤に対し耐性を獲得した肺炎桿菌や大腸菌、その他の腸内細菌科に属する細菌のことをいい、肺炎や尿路感染症などの原因となる場合があります。医療器具関連感染や手術部位感染が多く報告されており、標準予防策とともに接触感染予防策の徹底など、院内感染を防止することが重要です。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎					5			1	3	9			1	1		1							1	1	1	1	1	1	

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

灘 区○アデノウイルス感染症5例:5～9歳男女、10代男(6201)
 中央区○アデノウイルス感染症3例:0～4歳女、5～9歳男(6301)
 中央区○マイコプラズマ感染症1例:5～9歳女(6301)
 垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌)2例:性別・年齢不詳(6804)
 垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)3例:性別・年齢不詳(6804)
 西 区○アデノウイルス感染症1例:20代女(6901)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は10人(うち潜在性結核感染症4人)です。

【市内の感染症の状況】

注意報および警報水準の感染症はありません。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

神戸市 発生動向 [検索]

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2015年10月14日 作成

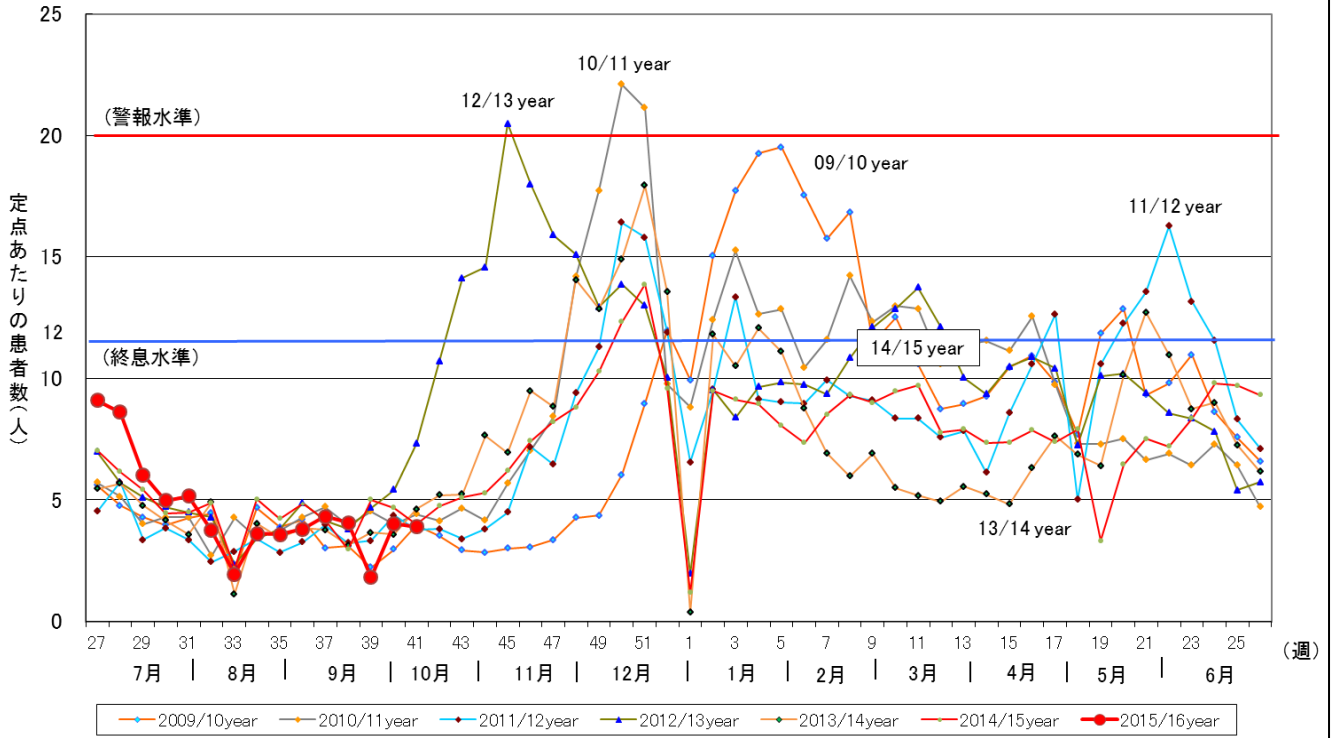
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2015年9月11日	2015年9月11日	2015年10月9日	/	腹水の薬剤耐性確認	腹膜炎、胆嚢炎	手術部位感染	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
パレコウイルス3型	血漿、髄液、咽頭拭い液、便	中央	2ヶ月男児(9/2採取、39.0℃、ショック(循環不全))
アデノウイルス3型	咽頭拭い液	東灘	1歳11ヶ月女児(9/28採取、39.5℃、咽頭結膜熱)、下の事例と兄弟。
	咽頭拭い液	東灘	1歳11ヶ月女児(9/28採取、39.5℃、咽頭結膜熱)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



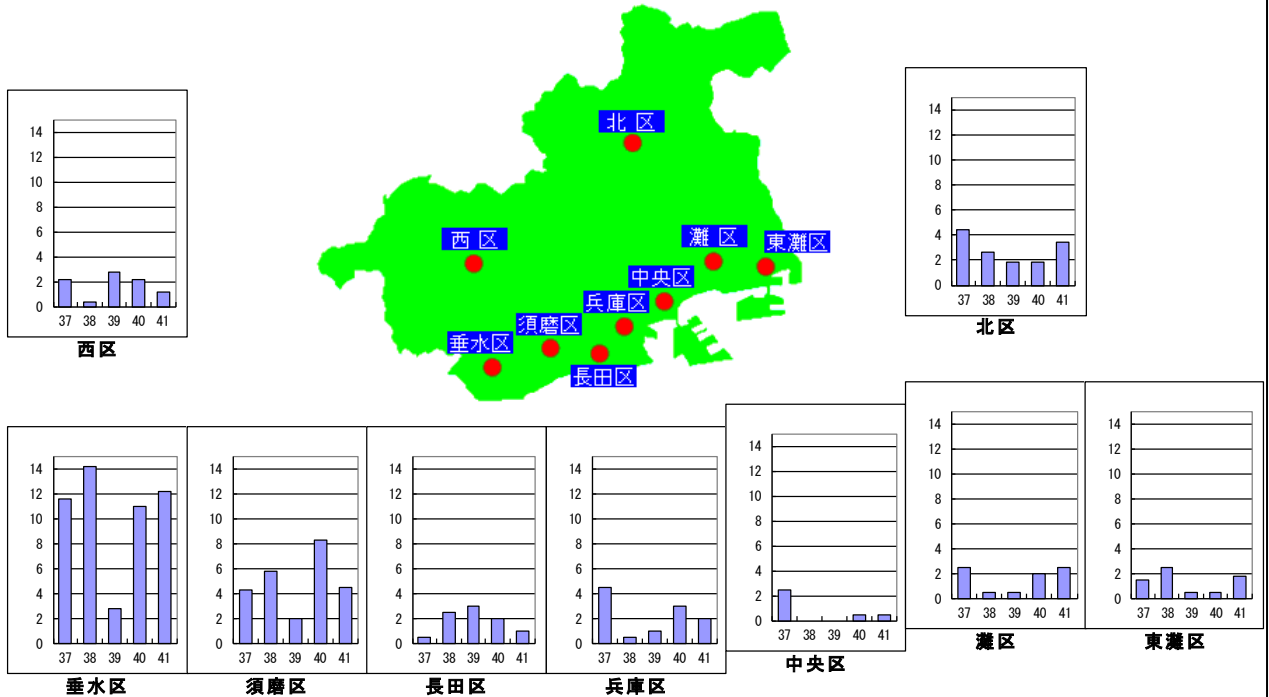
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 37 週 平成27年9月7日

~

第 41 週 平成27年10月11日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。